

# ショウティック かわら版

昭和電工株式会社喜多方事業所  
昭和電工喜多方アルミ株式会社  
発行日：2018年6月29日  
第33号

## 入社式

昭和電工喜多方アルミ1期生となる新入社員4名の入社식을4月2日(月)に行いました。

入社式では、社長及び各部長より新入社員への期待と激励の言葉があり、新入社員からも1期生として頑張っていきたいとの決意表明がありました。同じ会津管内でも出身校が異なる4名ですが、すぐ打ち解けてその後の研修も協力しながら取り組んでいました。

また4月12日(木)には、本社採用の新入社員1名が着任し、4月末まで5名で現場実習に取り組みました。入社時研修で学んだことや、現場実習で得た経験を活かし、今後の活躍を期待しています。



入社式の様子



第1期生  
～満開の桜の木の下で～

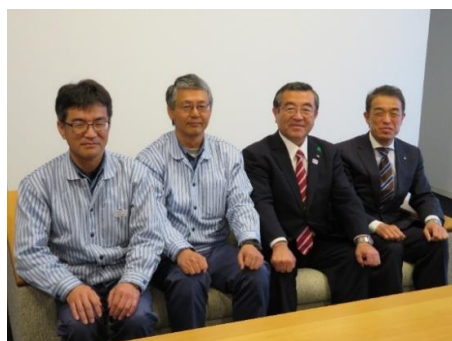
## 遠藤市長を表敬訪問

4月5日(木)、昭和電工喜多方アルミ(株)の橋本社長が喜多方市役所を訪問しました。

遠藤市長からは2011年の震災以降、昭和電工(株)本社で毎年開催している物産展“会津マルシェ”について、感謝の言葉を頂きました。

橋本社長からは、喜多方の地で事業を継続・発展させていきたい考えを述べました。

今後も、安全第一、無事故・無災害操業を実行し、地域の皆様に信頼される企業を目指していきます。



喜多方市役所にて  
左から中川総務部長、橋本社長、  
遠藤市長、高崎昭和電工管掌役員



## 春の献血

4月13日(金)の昼休み、喜多方市役所保健課からの依頼で毎年行っている春の献血を実施しました。



採血バス

最近では若年層の献血者数が年々減少し、特に若い世代の参加が課題となっています。今回は、4月入社の新入社員にも呼びかけ、献血推進を行いました。

当日は、あいにくの雨で肌寒い日でしたが、いつものように従業員が集まり献血に協力しました。

今後も社会福祉活動の一環として、継続して献血に協力していきます。



受付は展示コーナーにて



採血バス内の様子

## 定年退社式

5月15日(木)、定年退社式が行われました。式では、橋本社長より長年の労苦に対し感謝の言葉を述べ、感謝状と記念品が授与されました。式後は、事務所前にて花束が贈呈され、定年退職者から挨拶をいただきました。

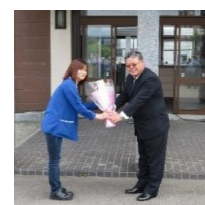
退職者の皆さんは再雇用制度により会社に残られ、これまでの知識と経験を活かし今後もご活躍されます。



記念写真



定退式の様子



お見送りの様子

## 花壇の整備

今年もショールーム委員会による花壇の整備を行いました。

花壇の整備は昨年から実施しており“工場をショールームにしよう”の具体化の一つとして、工場内の緑地整備を進めています。現在は、事務所前の限られたスペース

しかありませんが、今後工場内にも花壇を広げ、事業所で働く皆さんの癒しになればと思います。



本事務所前の花壇



受付前歩行帯に整備

